

施設退所児童等の実態調査 実施概要**1 調査目的**

児童養護施設や里親等で生活する中卒以上の年長児童が自立して就学・就業するにあたっては、家庭からの援助を望みにくい者が多く、自立生活の安定や就学・就業の定着に困難を抱えている場合があるため、自立退所した者を対象とした生活実態を調査することにより、必要な支援内容や支援体制を検討するための基礎資料とする。

2 調査名称

児童養護施設退所児童等の実態調査「生活アンケート」

3 調査対象**(1) 対象者**

平成 23 年度から平成 27 年度まで（平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）の間に、下記対象施設等種別から自立により措置解除もしくは委託解除した者。（家庭引取となった者を除く。解除後も施設等で生活している者は含む。）

(2) 対象施設等種別

大阪府、大阪市、堺市が所管する以下の施設種別。

- ① 児童養護施設
- ② 情緒障がい児短期治療施設
- ③ 児童自立支援施設
- ④ 自立援助ホーム
- ⑤ 里親
- ⑥ ファミリーホーム

4 回答者数

155 事例（送付数：353）

5 実施時期

平成 28 年 7 月 21 日～